

## 平成 22 年度事業報告

自 平成 22 年 4 月 1 日  
至 平成 23 年 3 月 31 日

平成 22 年度は、「男女雇用機会均等対策基本方針」（厚生労働省 平成 19 年度策定）を踏まえ、『女性の活躍なくして成長なし』という理念に基づき、①働く女性のライフステージに応じた総合支援の強化を図る、②働く女性を取り巻く時代の変化やニーズに対応した事業を展開し各種事業の全国発信を行う、の 2 項目を主要目標と定め、事業を展開した。

具体的には、昨年度に引き続き国からの受託事業として「女性と仕事総合支援事業」、「働く女性の妊娠・出産に関する健康管理支援事業」のほか、新たに「病児・緊急預かり対応基盤整備事業（展開支援事業）」を受託し、国から示された目標を踏まえ、着実な事業展開を行った。また、自主事業として「ファミリーサポートネットワーク事業」等を実施した。

さらに、公益法人制度改革に向けた対応や新公益法人制度への移行準備を進めた。

### I 自主事業

#### 1. 「働く女性等生涯支援体系検討・作成委員会」の開催

働く女性の職業生活が長期化する中で、生涯にわたって職業能力を十分に発揮し、健康で充実した職業生活を計画的に送ることができるよう必要な支援の実施に資するため、専門家の協力を得て、協会がこれまで積み重ねてきた取組みを「生涯支援」という視点から整理・体系化を行った。

#### 2. ファミリーサポートネットワーク事業

ファミリー・サポート・センターの運営を支援するため、随時相談・助言を行った。また、「運営の手引き」を配布し、全国交流集会を開催（4 回）し、「全国交流集会報告書」を作成・配布した。

#### 3. 各種補償保険制度の実施

ファミリー・サポート・センター等を対象に「ファミリー・サポート・センター補償保険」、働く婦人の家を対象に「働く婦人の家補償保険」、保育及び介護の講習会修了者グループを対象に「グループ総合補償保険」を実施した。

#### 4. 出版物及びパソコンソフト等の作成販売

子育て支援や働く女性の支援に関する出版物や DVD のほか、ファミリー・サポート・センターに関する会員管理用パソコンソフトやビデオ、DVD を作成し、販売した。

出版物 「育児サポート 2」「パワハラはこうして行われる」

「キャンパスセクハラ」  
パソコンソフト「ファミサポくん」  
ビデオ・DVD 「地域でささえる子育て」  
DVD 「働きつづけてよかった～私たちの妊娠出産・子育て体験」

#### 5. 自治体委託事業（静岡県）

静岡県内のファミリー・サポート・センター及びシルバー人材センターを対象として、ヒヤリ・ハット事例検証のグループワークや、障害をもった子どもの預かりに関する講義などを内容とした研修会を3回開催した。

#### 6. 財団の運営管理

- (1) 理事会、評議員会をはじめ、協会を運営するための会議を開催した。  
評議員会（第1回6月19日、第2回3月4日、第3回3月24日）  
理事会（第1回6月19日、第2回3月4日、第3回3月24日）
- (2) 公益法人としての基盤整備を図るため、賛助会員の加入促進を行った。  
賛助会員数 34 うち新規 5（平成23年3月末現在）

## II 受託事業

### 1. 働く女性の妊娠・出産に関する健康管理支援事業

働く女性の妊娠・出産に関する専門委員会を設置し、委員会におけるこれまでの母性健康管理に関する実態調査結果や相談対応の内容等を総括した。総括結果を基に、『母性健康管理の実態』を社会的インパクトのあるデータ等を用いて分かりやすい形で整理し、母性健康管理の必要性を認識すべき管理職、人事労務担当者向けの啓発冊子「女性にやさしい職場づくりナビ BOOK」を作成した。本冊子は、全国の労働局雇用均等室、労働者健康福祉機構およびこれまで実態調査に御協力いただいた事業所に配布した。

また、委員会では、日本周産期・新生児医学会および日本母性衛生学会との共催によるセミナー、シンポジウムを行い、産科医・小児科医・助産師・看護師を通じて社会的気運を高める活動を行った。これらのシンポジウム等で使用した講演資料は、研修や講演において幅広く使用してもらうことを目的に、母性健康管理専用サイト「女性にやさしい職場づくりナビ (<http://www.bosei-navi.go.jp/>)」において、データ集としてダウンロードできるようにした。

さらに、働く女性の妊娠・出産に関わる法制度等の周知・啓発用リーフレットを作成、配布するとともに、働く女性を主対象とした母性健康管理専用携帯サイト「女性にやさしい職場づくりナビ MOBILE」を開設し、母性健康管理に関する情報提供と、専門家によるメール相談対応を行った。

## 2. 病児・緊急預かり対応基盤整備事業（展開支援事業）

一時預かり等の子育て支援を実施している民間団体を対象に、日頃の活動に関する悩みや課題などに対する相談・助言・情報提供を実施するとともに、活動地域において事業説明会を行った（6ヶ所）。

また病児・病後児預かりの実施可能性や日頃の活動状況について把握するために、病児・病後児預かりの実施意向調査を実施した。

相談窓口に寄せられた相談事例や、病児・病後児預かり活動等実態調査、病児・病後児預かり活動等の好事例把握ヒアリング調査の結果をとりまとめ、病児・病後児預かり等の活動動向や、関係機関との連携のための取組内容を取りまとめた好事例集、実際の活動に役立つQ&Aを作成した。

## 3. 女性と仕事総合支援事業

### (1) 能力発揮事業

#### ①能力発揮セミナーの開催

これまで実施してきた能力発揮セミナー等を「生涯支援体系」として再構築し、20歳代、30歳代、40歳代等キャリア形成の節目にある女性に対して以下のとおり支援を実施した。

キャリア形成セミナー (12回、13日回)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ファーストキャリア（1回）</li><li>・ミッドキャリア（4回）</li><li>・シニアキャリア（1回）</li><li>・非正規雇用で働く女性のキャリアプラン（2回）</li><li>・転職・求職活動支援（1回）</li><li>・再就職支援（1回、2日回）</li><li>・ロールモデルを得るセミナー（2回）</li></ul>
スキルアップ支援セミナー (3回、4日回)	<ul style="list-style-type: none"><li>・コミュニケーションスキル(1回)</li><li>・職場の問題解決スキル（1回）</li><li>・女性管理職セミナー（1回、2日回）</li></ul>
ワーク・ライフ・バランス 実践支援セミナー (4回、5日回)	<ul style="list-style-type: none"><li>・仕事と家庭の両立術(1回)</li><li>・ワーク・ライフ・バランス(1回)</li><li>・シングル女性のワークライフ&amp;マネー(1回)</li><li>・育児休業復帰支援（1回、2日回）</li></ul>

#### ②学生向け視察プログラム（未来館しごとプログラム）の実施

生徒・学生が将来、自立した職業生活を実現できるよう、職業観や勤労観を育成するための「未来館しごとプログラム」を下記のとおり実施した。

中学校・高等学校・大学等 向け視察プログラム (20回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のニーズに応じた選択制プログラム</li> <li>・ワークシート等のオリジナル教材を使用</li> </ul>
生徒・学生個人向け視察プログラム (6回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生&amp;社会人フォーラム(5回)</li> <li>・保護者向けシンポジウム(1回)</li> </ul>

### ③起業セミナーの開催

「起業」を女性の働き方の選択肢の一つとして位置付け、起業を志す女性に対し、起業への関心、取組みレベルに応じた実践的なセミナーを以下のとおり実施したほか、交流会を実施した。

起業講演会 (4回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業全般</li> <li>・社会起業 (国際貢献)</li> <li>・社会起業 (地域と食)</li> <li>・子育て (主婦) と起業</li> </ul>
起業セミナー (9回、22日回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ (2回)</li> <li>・入門 (4回、10日回)</li> <li>・基礎 (3回、10日回)</li> </ul>
起業家支援セミナー (3回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の問題点のセルフチェック</li> <li>・事業課題発見と再構築</li> <li>・会計</li> </ul>

### ④能力発揮及び起業等の働くこと全般に関する相談の実施

働く女性・働きたい女性の充実した職業生活の実現を支援するため、キャリア開発における専門性の高い相談を行い、働くことに関する悩みや疑問に対応し、一人ひとりの問題解決に向けた援助を行った。

- ア 総合相談の実施 (電話・来談・Eメールによる相談)
- イ 特別相談の実施 (キャリアカウンセリング、法律相談、起業相談、グループカウンセリング)
- ウ 相談 Q&A の作成・提供
- エ 相談員研修の実施 (総合相談員研修、特別相談員研修)
- オ 特別相談の来談者に対する相談後の効果調査の実施

### ⑤女性の能力発揮を支援するための女性関連施設職員向けセミナーの実施

地域での女性のエンパワメント講座の構築支援に資するべく、女性関連施設職員等を対象としたセミナーを以下のとおり実施した。

働く女性のエンパワメント 支援セミナー ～新任者向け～ (6月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「常設展示にみる働く女性のあゆみ」</li> <li>・講義及びグループ討議「働く女性に向けた支援セミナーの企画から実施まで」</li> <li>・講演「働く女性の現状と労働法の基本」</li> </ul>
-------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

働く女性のエンパワメント支援セミナー IN 関西 ～非正規労働を学ぶ～ (11月、大阪府大阪市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「雇用不安定時代の女性の働き方と支援の問題」</li> <li>・事例発表「再就職支援を目指すママへの支援」ほか</li> </ul>
働く女性のエンパワメント支援セミナー ～若い女性のキャリア意識を学ぶ～ (1月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「仕事をもつことへの思い～若年女性を中心とした職業キャリアとライフキャリアの選ばれ方」</li> <li>・職員のためのスキルアップ講座「ワークショップ 実践で学ぶファシリテーション」</li> <li>・女性と仕事の未来館セミナー紹介</li> <li>・意見交換</li> </ul>

⑥その他本事業の趣旨に沿った効果的な事業

その他能力発揮事業の趣旨に沿った事業として、以下の事業を実施した。

- ア 女性起業いちばの開催 (8月)  
(出展ブース、事業プラン発表会、ミニセミナー、交流会、相談会等)
- イ ホームページでの起業支援情報の提供  
(起業セミナーの概要、起業支援情報)
- ウ エンパワメント支援セミナーフォローアップ調査の実施  
(2月実施、調査対象数 118件)
- エ 起業セミナーフォローアップ調査の実施  
(11月、3月実施、調査対象数 457件)
- オ アンケート調査の実施
- カ 共催セミナーの実施 (2回)

(2) 健康促進事業

①健康に関するセミナーの開催

女性がストレスに前向きに対処し、ストレスによる心身のトラブルを予防し解決への方向性をつかめるようにするとともに、方法(講義以外にワーク、実技、体験談)や対象者(女性のみならずその夫など参加対象拡大)を効果的に組み合わせ、女性労働者に特有な問題に関する知識や対処法を習得できるよう支援するセミナーを以下のとおり開催した。

講義(こころ) (10回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージとうつ(2回)</li> <li>・うつを支える(2回)</li> <li>・対人関係(2回)</li> <li>・不安・パニック(2回)</li> <li>・不眠(2回)</li> </ul>
講義(からだ) (8回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頭痛(1回)</li> <li>・乳房・甲状腺(1回)</li> <li>・月経トラブル(2回)</li> <li>・妊娠・出産(2回)</li> <li>・眼精疲労(1回)</li> <li>・子宮・卵巣(1回)</li> </ul>

ワークショップ (4回)	・コミュニケーション (対人関係)
実技 (4回)	・肩こり・腰痛 (2回) ・冷え症 (1回) ・疲れ・生活習慣 (1回)

### ②健康に関する相談体制強化のための研修会の開催

全国的な健康支援の一環として各地の女性関連施設の相談業務担当者を対象として研修会を実施した。

第1回「新任者向け」 (6月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く女性へのキャリアカウンセリングと相談員の役割</li> <li>・来談者の悩みの聞き方、見立て法～メール相談を手がかりに</li> <li>・女性のライフサイクルと健康～働く女性専門外来の診察室から</li> </ul>
第2回「相談の実践力を磨く」 (9月、大阪府大阪市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性のライフサイクルと健康課題～更年期以降の健康問題</li> <li>・認知行動療法を学ぶ</li> <li>・働く女性へのキャリアカウンセリングと相談員の役割</li> <li>・相談での課題・悩み、有効な方策</li> </ul>
第3回「キャリア支援策と認知行動療法を学ぶ」 (11月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く女性へのキャリアカウンセリング～アセスメントからグループワークまでのキャリア支援</li> <li>・認知行動療法を学ぶ～知識編～</li> <li>・認知行動療法を学ぶ～技法・事例編～</li> </ul>
第4回「非正規労働者の現状と課題を学ぶ～健やかに働ける支援のあり方～」 (2月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非正規労働者の健康問題～メンタルヘルスを中心に～</li> <li>・非正規労働者の態様に応じた能力発揮施策</li> <li>・相談窓口から現状報告と支援策を考える</li> </ul>

### ③健康問題全般に関する相談の実施

ストレスやメンタルヘルス不全など、働く女性の心身に関する悩みや疑問に対し、健やかな職業生活の実現を支援するため、心と身体についての専門性の高い相談を行った。

- ア 総合相談の実施 (電話・来談・Eメールによる相談)
- イ 特別相談の実施 (こころの相談、健康相談、グループカウンセリング)
- ウ 相談 Q&A の作成・提供
- エ 相談員研修の実施 (総合相談員研修、特別相談員研修)
- オ 特別相談の来談者に対する相談後の効果調査の実施

④その他健康促進の趣旨に沿った効果的な事業

その他健康促進事業の趣旨に沿った事業として、以下の事業を実施した。

- ア ホームページでの働く女性の健康情報の提供  
(働く女性の健康お役立ち情報)
- イ アンケート調査の実施

(3) 情報提供事業

①事業の周知の実施

- ア ホームページの更新
- イ メールマガジンの編集・発行  
月2回発行
- ウ 関係機関広報誌への記事掲載  
内閣府男女共同参画局発行『共同参画』他
- エ マスコミへの情報提供・取材対応等
- オ チラシの近隣施設等への持ち込み
- カ 関係機関へのチラシの発送
- キ 施設利用団体への協力依頼
- ク 関連機関のサイト掲載  
メールマガジン労働情報 他
- ケ 無料イベントサイトへの掲載 他

②展示の維持・管理及び企画展示の実施

- ア 働く女性のあゆみ展示コーナー及び現在・未来展示コーナーの運営管理  
「働く女性のあゆみ展示」「行政展示」「現在・未来展示」の常設展示について、展示の維持・管理・展示更新等展示コーナーの運営を行ったほか、展示の広報に努め、展示解説ボランティア等による展示解説を行った。  
展示資料保存の一環として、1948年から50年代初頭に労働省婦人局(当時)が作成した紙芝居を複製。実演会を実施した。また、ホームページにて、幻灯作品、紙芝居を紹介するとともに、展示パネルと併せDVDによるデータ貸出を行い、全国に発信した。

イ 自らの企画展示の実施

会期	企画展示名
5月7日～6月9日	「女性と仕事の10年、そして未来へ」 (平成21年度実施の再展示)
6月10日～7月9日	「働く女性の実情」
10月27日～12月17日	ワーク・ライフ・バランス展 2010
1月19日～3月23日	女性の母性健康管理 ～あなたの職場は大丈夫？

### ③情報事業の実施

ホームページを通じ、働く女性の仕事や健康に役立つ様々な情報を広く全国に発信するとともに、全国の女性関連施設向けのページを新設するなど専門情報の充実を図った。

<22年度重点実施項目>

- ・ 利用者のニーズに応じた新たな手法の検討・試行  
ブログの導入、携帯サイトからのセミナー申込み（学校プログラム）  
未来館フェスタ2011シンポジウムの映像を動画配信
- ・ 全国の女性関連施設に向けた情報提供  
「女性関連施設向け情報」の新設
- ・ ホームページアクセス向上のためのSEO対策（検索エンジンの最適化）の実施

### ④国内外の女性団体等とのネットワークの強化

ホームページや館内の「団体・グループ情報コーナー」を通じ、働く女性の団体・グループの広報の支援を行った。また、登録団体・グループへの支援事業として、イベントの企画を募集し、9団体と共催イベントを実施した。

海外からの女性関係機関や団体等の視察に対して、事業説明、あゆみ展示の解説、意見交換等を行った。

### ⑤図書・資料等の充実・整備及びライブラリーの運営

女性労働の専門図書館としてのライブラリーの管理・運営を行った。

- ア 図書・雑誌・ビデオ・DVD等の収集、整理、保管
- イ 各省庁、自治体、各種機関、団体の発行する女性労働専門資料の収集
- ウ 図書・資料・ビデオ等の閲覧、貸出、視聴者サービス、レファレンスサービス等カウンターサービスの提供
- エ 女性と仕事に関連したテーマ別推薦図書の展示の実施（隔月）
- オ 映画上映会の開催（1月のフェスタにて実施）

### ⑥適切かつ効果的な事業運営のための外部有識者からの意見聴取

本事業の適切かつ効果的な事業運営のための運営協議会を開催し、外部の有識者等各界の専門家からなる委員より事業についての意見を伺った。

（7月21日）

### ⑦その他本事業の趣旨に沿った効果的な事業

- ア 働く女性向け啓発イベントの実施
  - ・ 女性労働の現状について関心の高いテーマで啓発イベントを企画し、周年イベント「未来館フェスタ2011」において実施した。（1月20～22日）

(4) 施設の運営・管理

- ① 本事業の拠点である「女性と仕事の未来館」の施設を良好な状態に保つため、適正な施設管理に努めた。
- ② 本事業と軌を一にする活動を行う団体等の支援及び施設の有効活用の観点から、施設利用の条件をすべて満たす団体等に対して、ホール・セミナー室・企画展示室の貸出を行った。
- ③ 来館者サービスの充実のため、こどもの部屋の運営を行った。